つくりとは③家庭力セミ 5のこどもを核としたまち

状と団体の要望②明石

①子ども食堂、市の現

型就労の市の認識。

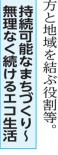
する為に歴史博物館が必要 る資料を適切に保存し活用

では⑤市長の見解は。

保管管理③歴史的価値

①約4万8千点②市で

ーク、市での配布は⑤C 者をよく見かけるヘルプ ーの開催趣旨と魅力④携



を実践する節約モニターの 口の実施状況と今後の展開。 公募③ベランダdeキエー 活での節電や節水等の工夫 暖化への取組として日常生 果・助成状況②地球温 ①雨水貯留タンクの効

依頼された場合は③公文書

家古文書8千点の市保管を

古文書等の点数は②旧 ①市が収集・借用する

史編さん室終了後、価値あ 選別とリスト化の進捗④市

募集開始。市民へ浸透を図る。 ③平成29年度よりモニター 普及に向けて多様な市民像 周知②実践しやすい取組の に応じた効果的手法を検討 更なる設置に向け引き続き ①下水道への負荷軽減 及び雨水の有効利用。

ないため、都の配布場所を

る④市では現在配布してい

め。底上げする点に気づけ

業を推進

③家庭力向上のた 育て負担軽減と先駆的な事

| 共有の場等の要望②子

①6団体が活動。情報

紹介⑤福祉サービス利用の

設の必要性は認識している 至っていない④保存活用施

自由民主党・明政クラブ

浩

司

に着手、リスト整備には 書の選別基準の検討と選別 が生じる可能性がある公文

自由民主党・明政クラブ

田

歴史博物館建設・

⑤公共施設全体の中で検討

トック方式導入について災害医療品ランニングス

正化、コスト管理、薬品ロ ス対策、そして市民の生命 を守る為に有効。要望する 万式導入は、医療品管理適 医療品ランニングストック 扱い方法②課題③災害 ①災害時医療品の取り

まいりたい。 薬品は薬剤師会に管理委託 保管。緊急医療救護所の医 有意義と考える。検討して ②医薬品が不足・医療救護 **活動に支障を来すおそれ③** あいとぴあセンターで ①避難所等の医薬品は



のために 安心で安全なまちづくり ①交差点の安全対策

2野川地域のまちづくりに 線位置がおかしくないか 柏田内科前の歩行者用信号 機交差点、仙川方面の停止 て、改良予定は有るのか② ①御台橋交差点につい

③低層住居地域は、昔とは 4人口減少を見据えた対策 変更する計画は有るのか かなり変わって来ているが づくりの計画予定は有るの と、防災機能を持ったまち

⑤介護付老人ホーム等の廃

たけ

予定はない

②現地の状況を踏まえ、

④都市計画マスタープラン ⑤人手不足問題は待ったな 改定の中で検討

組みを積極的に進める。 護人材確保に向けた取る の状況のため、引き続き

されるので、調布警察署に 移動による危険性等が懸念 通管理者が設置している。

じて必要な都市計画をして ③将来あるべき都市像に応

④狛江駅南口再開発に対し

④北口を補完しながら中心

な視点である

拠点となる都市機能の核で

あり、その強化が必要。

て市長のお

と思うがいかがか



業が増える心配、廃業を防 ぐための取り組みは。

①現時点では改修する

①狛江駅南口ロータ

リーにリムジンバス誘

調整を図っていきたい

継続的に実現に向けた

関と情報交換をしてい

②都市計画マスタープラン

中心拠点として位置づけ、

②狛江駅南口周辺の将来都

致の進捗状況は

市像を市はどのように考え

商店街の維持、機能の強化

導入を図るため、将来何ら

③大きな法

ているか

に個人の市

民税に頼ってい 人が少ないため

り、将来都市像を具体化し

の開発が必要な場所であ

を期待しなければならない る狛江市、将来に向けて若

年層を中心とした人口流入

③持続可能なまちづくりを

めていく上でも大変重要

ていきたい

自由民主党・明政クラブ 三角たけひさ

う役割、トラブル発生時 ミュニティライブサイトと は、また今後の進め方は。 イング等の実施予定は④コ 対応は③パブリックビュー あたってかりを迎えるに 管理は②ボランティアが担 にあたり沿道上の安全 ①東京都が警備員等を ①聖火リレーを迎える ある。慎重な検証が必要、 ①公共施設等総合管理



らい。

を決定し出店募集や競技体 クビューイング、委託業者 ③期間中2回程予定④飲食 や競技体験を伴うパブリッ 警察等と協力して対応 配置②沿道管理・整理 理計画であり原資は血税で 保策は⑦公共施設の統廃 みと税による新たな財源確 え方⑥目的税の基本的仕組 金で補填している金額はい 維持管理費が使用料で賄え の所見③市内施設において が適正かどうかの検証、市 くらか⑤公民連携事業の考 設利用料など利用者負担額 市の所見②設定している施 ている施設があるのか④税 計画も財源あっての管

討する③薬剤師会との協議

ス低下など課題があると認

題整理を含め関係部署と検

置②必要と考えている。課

ライフバランス推進の観点

しを行っている②ワーク

集と実施候補地の洗い

るのか。

① 16 件

②実態調査はしてい

④倒壊により人、物を傷つ

けた場合の責任はどこにあ

でも有効だが、窓口サービ

を行う緊急医療救護所を設

案したが、検討状況は。 方式」による薬の備蓄を提 介し「ランニングストック 練馬区薬剤師会の事例を紹 すべき③昨年の12月議会で

①トリアージと軽症者

(1) ①各方面からの情報収 進めるのが良いのでは。 民を巻き込みながら事業を

の応急処置・搬送調整

②「市民トリアージ」訓練を

ロナウイルス感染予防策と

の間の進捗状況は②コ ①先の一般質問からこ

ても導入すべき③テレ

②危険と思われるブロック

塀等を把握しているか

制度の利用状況は

撤去費用に対する助成

①危険ブロック塀等の

ワークの拠点場所を洗い出

ている段階だが、地域住

③情報提供があった場合の

に医療が届く体制を

①発災から72時間まで

「災害医療」 について

「テレワーク」の推進に

|道路上の安全| に

ついて

の事例を参考に検討する。 が必要となるが先進自治体

事業の展開に有効と考える。

③地域の協力は、今後の

④所有者。

験、中継競技について検討。

合・再編整備の方向性につ

施設整備計画で方向性をご

難生活を行

っていただく。

要な部分の調整を進める。

まず福祉避

発生後2、 はしていな

③所有者に連絡する



を総合的に捉え、慎重に: う改修が中心。新たな公共 がある⑦当面は老朽化に伴 定外目的税。別に超過課税 おくべき⑥法定目的税と法 考え方として視野に入れて ⑤今後の公共施設における 河原公民館は3300万円 ターは、3900万円。西 年度予算で地域・地区セン ている施設はない④平成 設整備の方向性を検討②未 * ①財政負担にも考慮し 用者の理解も必要③賄 今後10年間の公共施

所 (学



水害時の窓

避難体制充実を

日本共産党狛江市議団 中





初から福祉避難所へ避難を。 画策定数③台風時の対応の が必要な人数と個別支援計 ①台風19号時の課題へ ①水害時における避難 の対応②避難時に支援 校施設等) 開設・ 定した方など最 たのか④個別支 4月から多摩児相での対応 立支援等根本的な対応を⑤ に。検討状況は。 は③虐待が疑われる場合、 児童虐待への |係機関からの速やかな対 の周知を④貧困や親の自 について②実際の支援 ①狛江での現状と特徴

聞取りをし

援計画を策

済③ケアマネへの聞き取り 運営方針を策定②名簿登録 3日後を想定。 541名が策定 難スペースで避 い④開設は災害 699名、段階 を行う⑤実務的に整理が必 署が連携して各家庭の支援 相談事業、講座等を実施③ 意識向上に努める④関係部 .係機関のスキルアップと 割合が多い②ひろばや ①相対的に養護相談の

的に策定、 同意者は4

て新たなる一歩狛江駅南口再開発 再開発に向け



①機会があれば関係機